

② 多様性と可能性を活かした確かな未来づくりへの挑戦

5 地域と産業をけん引する人づくり

政策のポイント

☑ ワンストップセンターの設置など外国人材の受入拡大・共生の促進

新

2 定補正額

46,692千円

- 道内の外国人材の増加が見込まれる中、外国人材への生活・就労支援や企業・地域における受入環境の整備を促進。

1 外国人支援

⇒外国人材の生活・就労に関するワンストップセンターの設置 26,605千円

2 企業支援

⇒道内企業等を対象とした外国人材採用相談会の開催 4,910千円

⇒外国人技能実習生等への介護技術等向上のための研修の実施 5,000千円

3 地域支援

⇒外国人材受入に伴う支援策を検討する地域協議会の運営支援 7,717千円

⇒市町村職員等を対象とした研修会の開催 2,460千円



「外国人材の受入拡大・共生に向けた対応方向」（H31.3策定）

目指す姿	取組の基本方向
外国人に選ばれ、働き暮らしやすい北海道	1. 外国人と共に暮らすことの重要性を理解できる環境をつくる
	2. 外国人が安全に安心して暮らせる環境をつくる
	3. 外国人が日本の文化や地域の慣習・慣行を理解できる環境をつくる
	4. 業界や企業等における受入環境づくりを支援する
	5. 北海道で働き暮らす魅力を外国人材にPRし、呼び込む

6 将来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実

政策のポイント

☑ 国際交流の拡大など道立学校における特色ある教育活動の展開

新

2 定補正額

12,000千円

○ 道立学校の特色ある教育活動を支援するため、ふるさと納税を活用した取組を推進。



ふるさと
納税の
活用

使
途

- 寄附者が指定した学校の特色ある教育活動
- 国際交流や海外留学など道立学校全体の教育活動

7 彩り豊かな文化・芸術・スポーツの振興

政策のポイント

☑ アイヌ新法の制定を踏まえた新たなアイヌ政策の推進

新

2 定補正額

11,424千円

○ アイヌ新法を踏まえた新たなアイヌ施策推進方策の検討等を推進。

【アイヌ新法の新たな政策の体系】



・これまでの政策の視点

・生活向上 ・文化政策

・新たな政策の視点

・国際交流 ・産業・観光振興
・環境保全 ・地域振興・地方創生



③ 地域と未来を支える活力ある産業づくりへの挑戦

8 食と観光の魅力を最大化する北海道ブランドの充実

政策のポイント

魅力ある食の世界展開と更なる高みを目指した観光戦略の推進

新

2定補正額

(食) 78,489千円

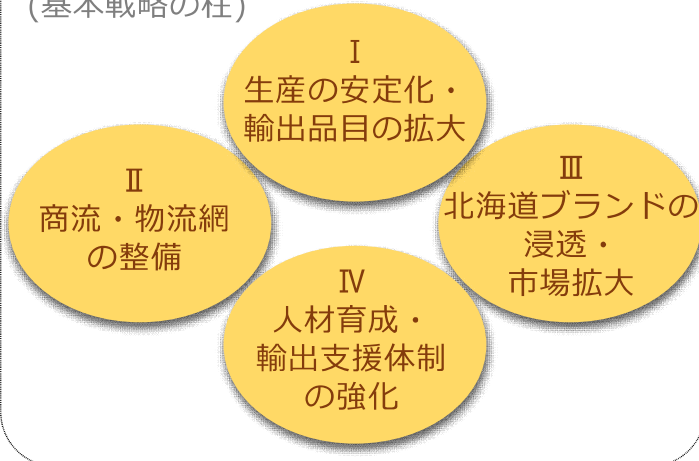
(観光) 104,865千円

<魅力ある食の世界展開の推進>

・道産食品輸出額1,500億円の実現に向けた取組を推進。

《北海道食の輸出拡大戦略(第Ⅱ期)》

(基本戦略の柱)



○ 食の海外展開促進・需要拡大事業費 21,309千円

- ・中国で開催される「国際輸入博覧会」への道内食関連企業の出展等



- 「国際大会等を契機とした食と観光の魅力発信事業費」など他の新規事業 計 57,180千円

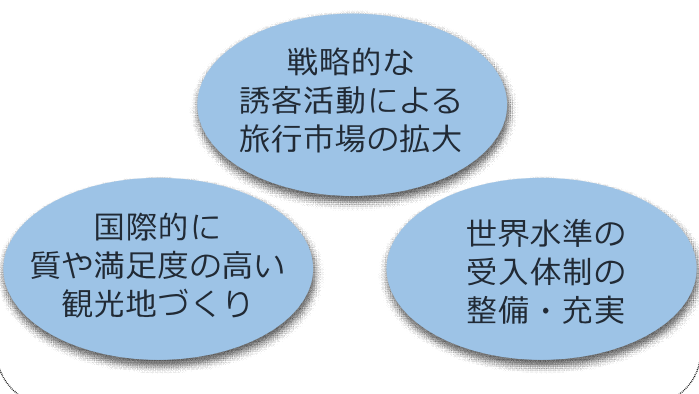
<更なる高みを目指した観光戦略の推進>

- ・外国人観光客500万人の実現に向けた取組を推進。
- ・当初予算と2定補正を合わせ、**観光予算全体で21.9億円**を計上。

※10.6億円 ※11.3億円

《北海道観光のくにづくり行動計画》

(施策展開の方向)



○ アドベンチャートラベルワールドサミット誘致促進事業費 6,205千円

- ・主催者所在地(米シアトル市)でのトップセールスなど実施等



- 「サイクルツーリズム推進事業費」など他の新規事業 計 98,660千円

9 優位性や独自性を活かした経済・産業の活性化

政策のポイント

☑ 食関連産業における先端技術の導入促進

新

2 定補正額

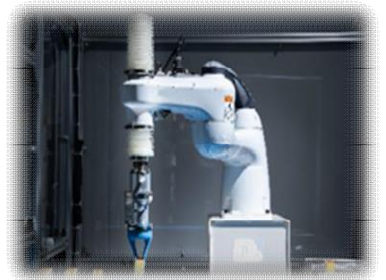
40,000千円

- 食品製造業等における先端技術の導入に向けた技術開発や製品化を支援。

《先端技術の開発・導入イメージ》

- ・食品製造工程の自動化につながるロボットハンド等の開発
- ・国際規格に対応した省力化につながる農作業機の開発

生産性向上・競争力の強化



10 魅力ある力強い農林水産業の振興

政策のポイント

☑ ICT技術を活用したスマート農業の推進

新

2 定補正額

33,972千円

- 農作業の省力化・生産性の向上に繋がるICT技術の活用を実証。

《ICT技術の活用による農作業の省力化》

- ・ドローンや人工衛星データを用いた牧草生育状況の把握
- ・トラクター自動操舵装置による作業の省力化

農作業の省力化・農業生産性の向上



3つの推進基盤づくり

「北海道・新時代の創造に向けた政策展開」を推進する上で「土台」となる基盤づくりを着実に推進し、政策の効果的・効率的展開を図る。

①北海道を応援して下さる方々の知恵と力の結集

基盤づくりに向けた取組	関連する主な事業（2定現計、千円）
○ほっかいどう応援団会議の結成	・ほっかいどう応援団会議運営事業費 25,000

②政策推進のための骨太で筋肉質な道の体制づくり

基盤づくりに向けた取組	関連する主な事業（2定現計、千円）
○政策提案力、実行力の強化など行財政改革の推進	・行政改革推進費 10,850 ・職員研修費 201,110 ・ICT利活用推進事業費 11,762

③北海道創生に向けた市町村とのスクラム強化

基盤づくりに向けた取組	関連する主な事業（2定現計、千円）
○政策と知恵を総動員した人口減少問題への対応	・ほっかいどう応援団会議運営事業費【再掲】 ・「北海道創生総合戦略」推進事業費 5,547
○市町村の創意ある取組との連携	・地域政策推進事業費 265,385 ・地域政策総合推進費 2,603 ・地域づくり総合交付金 4,550,000